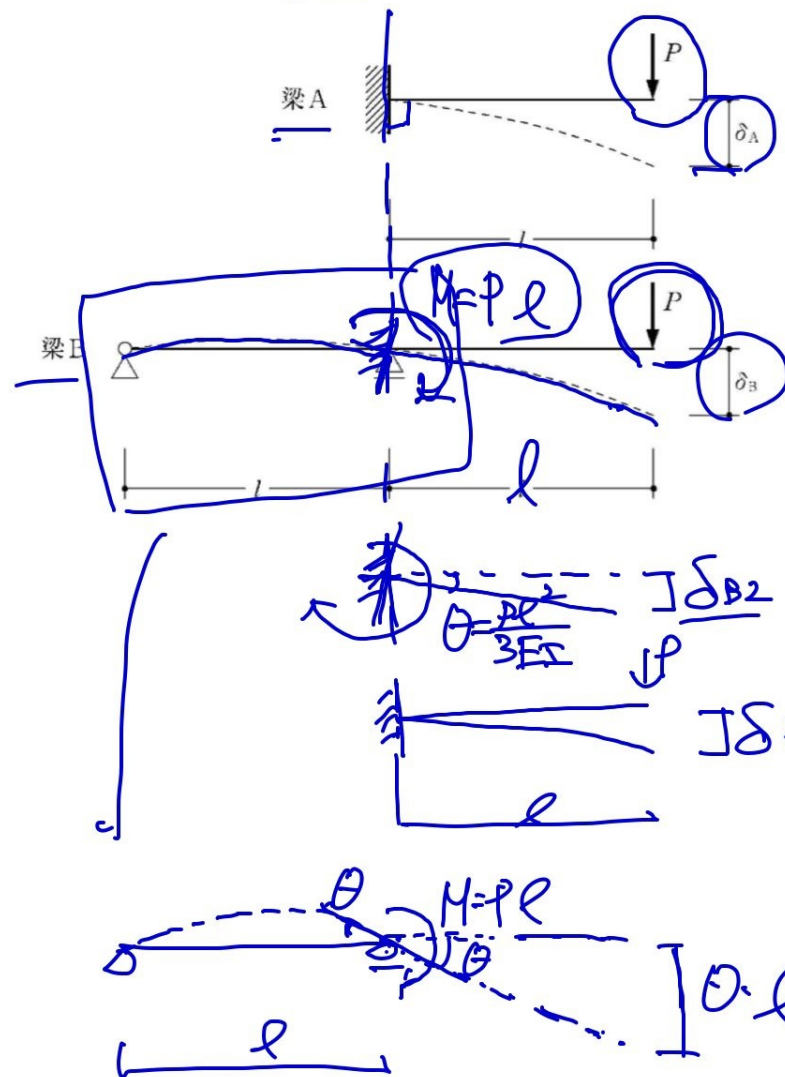
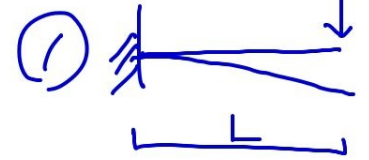


[No. 2] 図のような集中荷重 P を受ける梁 A 及び B の荷重点に生じるたわみ δ_A と δ_B との比として、正しいものは、次のうちどれか。ただし、梁 A 及び B は同一断面で、全長にわたって等質等断面の弾性部材とし、自重は無視する。

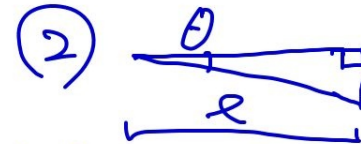
	δ_A	:	δ_B
1.	1	:	1
2.	1	:	2
3.	1	:	3
4.	1	:	4



公式



$$\delta_A = \frac{PL^3}{3EI}$$



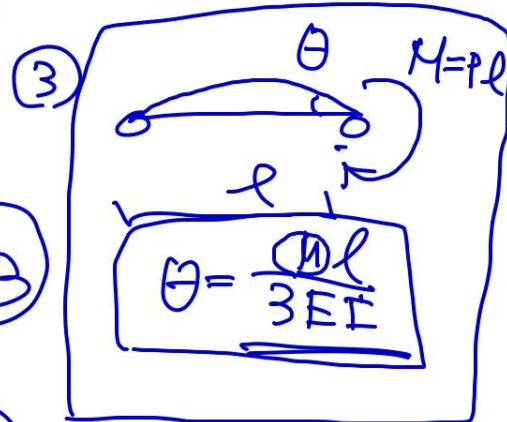
$$I = \theta l$$

$$\frac{Pl^2}{3EI} \cdot l = \frac{Pl^3}{3EI}$$

$$\theta \cdot l$$

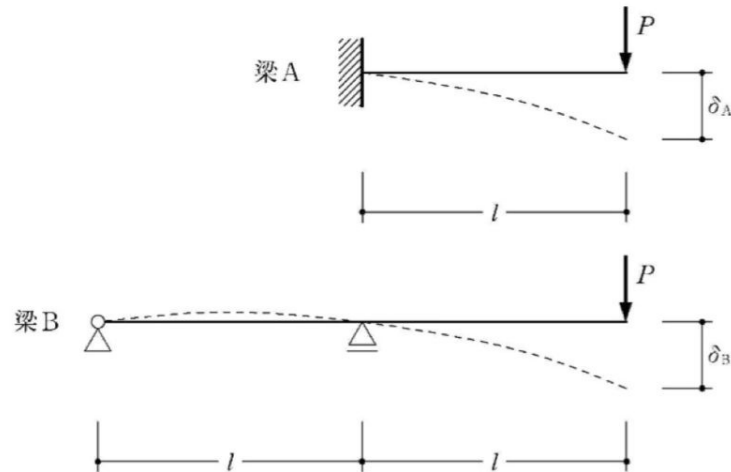
$$\delta_{B1} = \frac{Pl^3}{3EI}$$

$$= 2 \frac{Pl^3}{3EI}$$



〔No. 2〕 図のような集中荷重 P を受ける梁 A 及び B の荷重点に生じるたわみ δ_A と δ_B との比として、正しいものは、次のうちどれか。ただし、梁 A 及び B は同一断面で、全長にわたって等質等断面の弾性部材とし、自重は無視する。

	δ_A	:	δ_B
1.	1	:	1
2.	1	:	2
3.	1	:	3
4.	1	:	4



モーメント定理 $M \odot$
 M

